

第37回Jネット勉強会報告

藤沢 勝一郎(理事)

—葛西臨海水族園とビール工場見学—

今回の勉強会は、平成29年9月17日(土)。この日は、たまたま日本列島を縦断した台風18号と重なってしまい、雨に降られたものの風は思ったほど強くなく、心配したJR京葉線や私鉄等もほとんど影響を受けることなく実施出来ましたが、参加者が減って4名だけになってしまいました。

台風のおかげでビール工場の見学は、我々や他のグループの参加者数激減に繋がりましたが、開始時間を16時から14時に繰り上げてもらうことができました。

ただ、当初予定していた南極観測船「SHIRASE5002」船内見学は、前日にビール工場側から、台風からの安全確保のため見学を中止するとの連絡が入ったため見学はできず、岸壁に係留されている姿をビール工場側から見ただけでした。そして、勉強会終了後のいつもの場外懇親会は台風の影響を考え、今回は取り止めました。

葛西臨海水族園:

雨は降っているものの、予想外に風が弱かったせいか、子供連れの家族も結構来していました。また、老人週間内の日で、60歳以上は無料とあって高齢者も結構多く見られました。黒マグロの群泳や館内と館外のペンギンや東京の海、太平洋、地中海などの大小の魚、小さい魚達の中を泳ぐ2m程もあるメガネモチノウオ等なかなか見応えがありました。



ビール工場見学:

見学者は、我々グループを含め15人ほど。女性社員が、見学者用コースを説明しながら案内してくれました。会社の生い立ち、星マーク・エビスのルーツ、ビールの原料、水は利根川の水からの水道水、麦芽を作ること、ホップを入れる目的、発酵、600kl の大きなタンクの中での熟成、このタンク1基で350ml 缶170万本作れること、ろ過などの製造工程等々の説明がありました。

この後は、コミュニケーションステージで、おいしいビールの飲み方レクに続き、おつまみ付き出来立ての黒ビールの試飲。窓越しに「SHIRASE5002」を見ながらの場内懇親会でした。

